

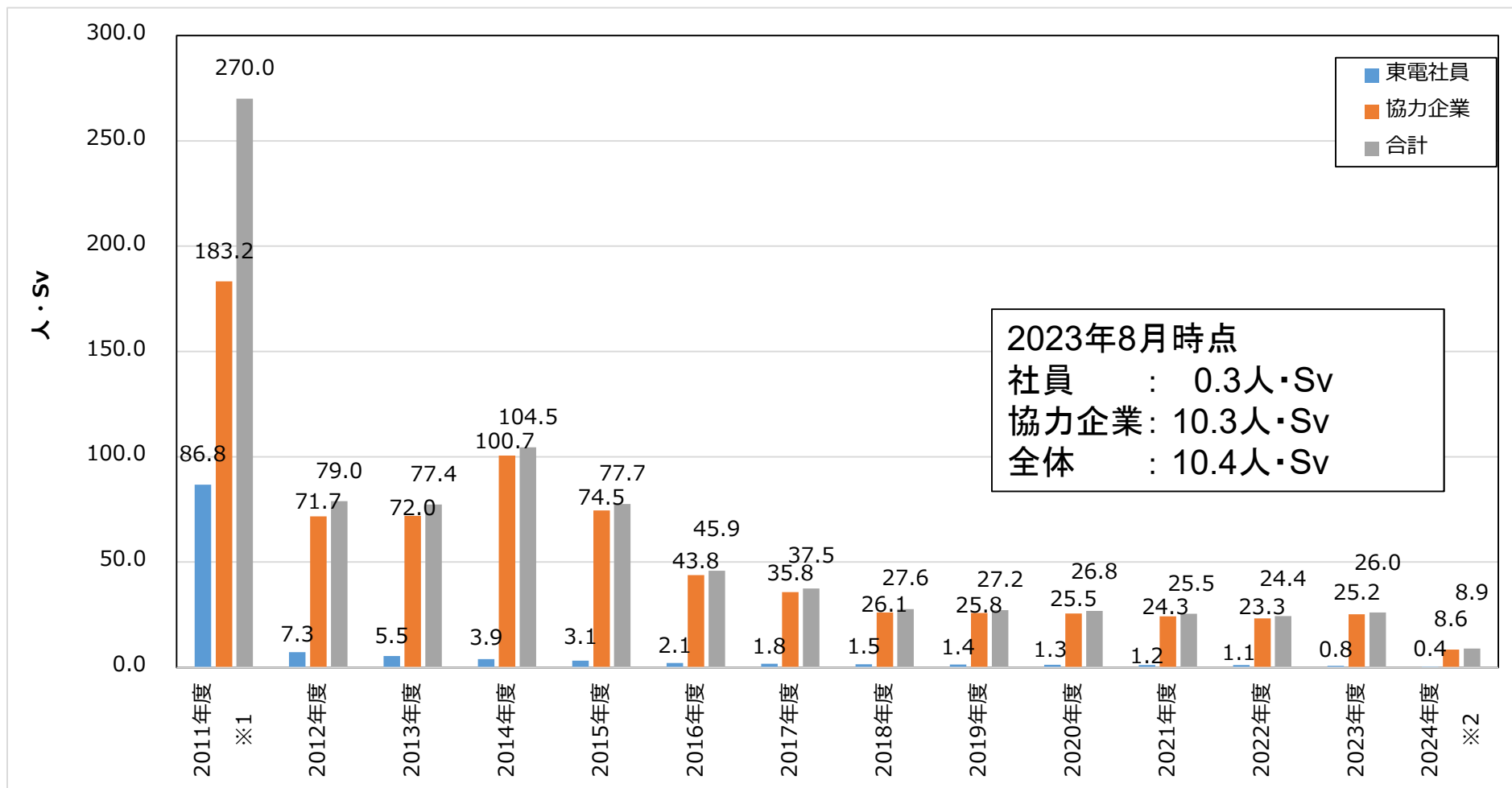
福島第一原子力発電所 従事者の被ばく線量全体概況について

2024年10月7日

東京電力ホールディングス株式会社

①発災以降の年度別外部被ばく線量の低減状況（総実効線量）

- 前年度同時期と比較して同程度となっている。

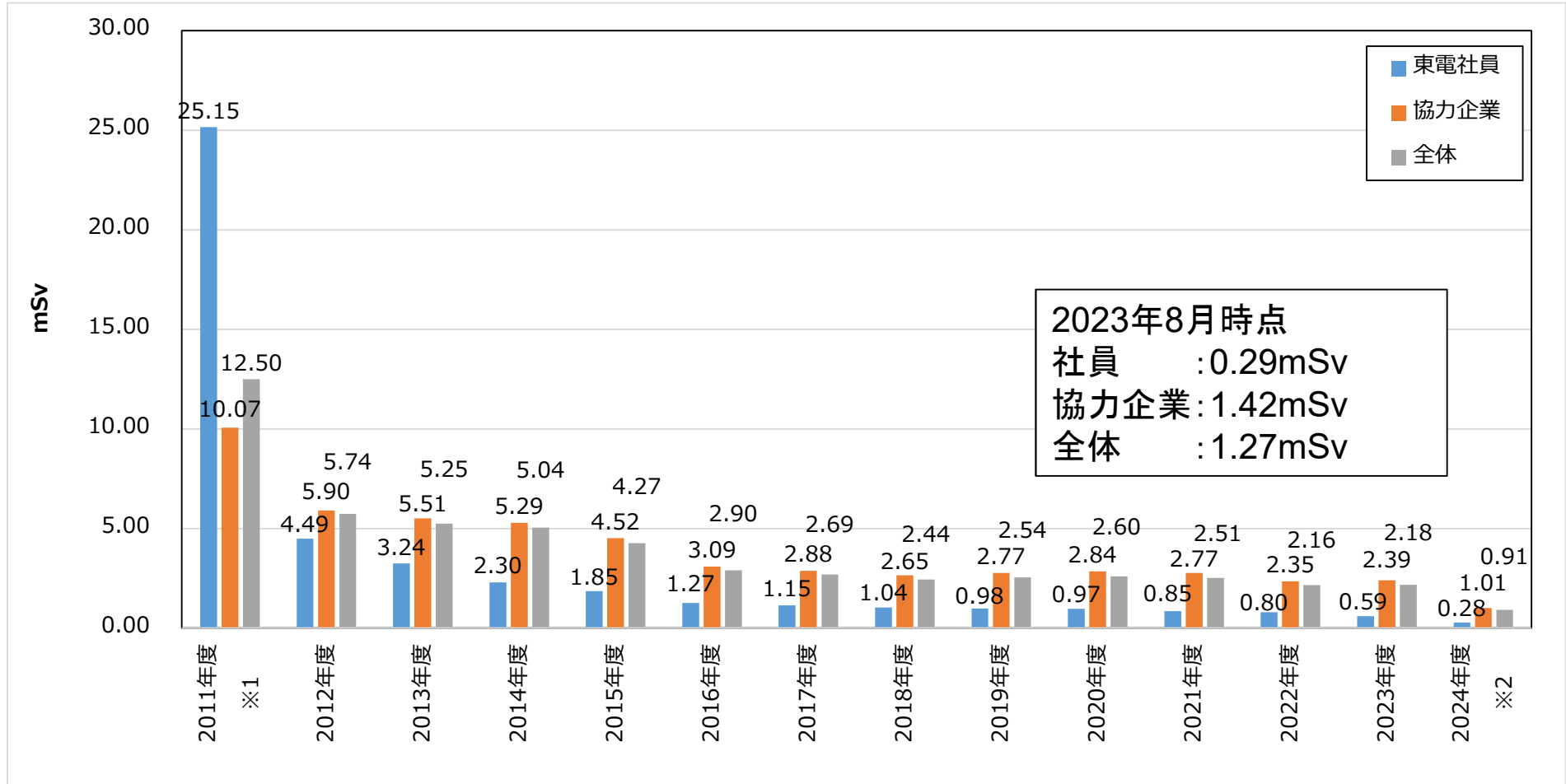


※1 : 2011年度は2011年3月を含む

※2 : 2024年度は2024年8月暫定分まで

②発災以降の年度別外部被ばく線量の低減状況（平均線量）

■ 前年度同時期と比較して同程度となっている。

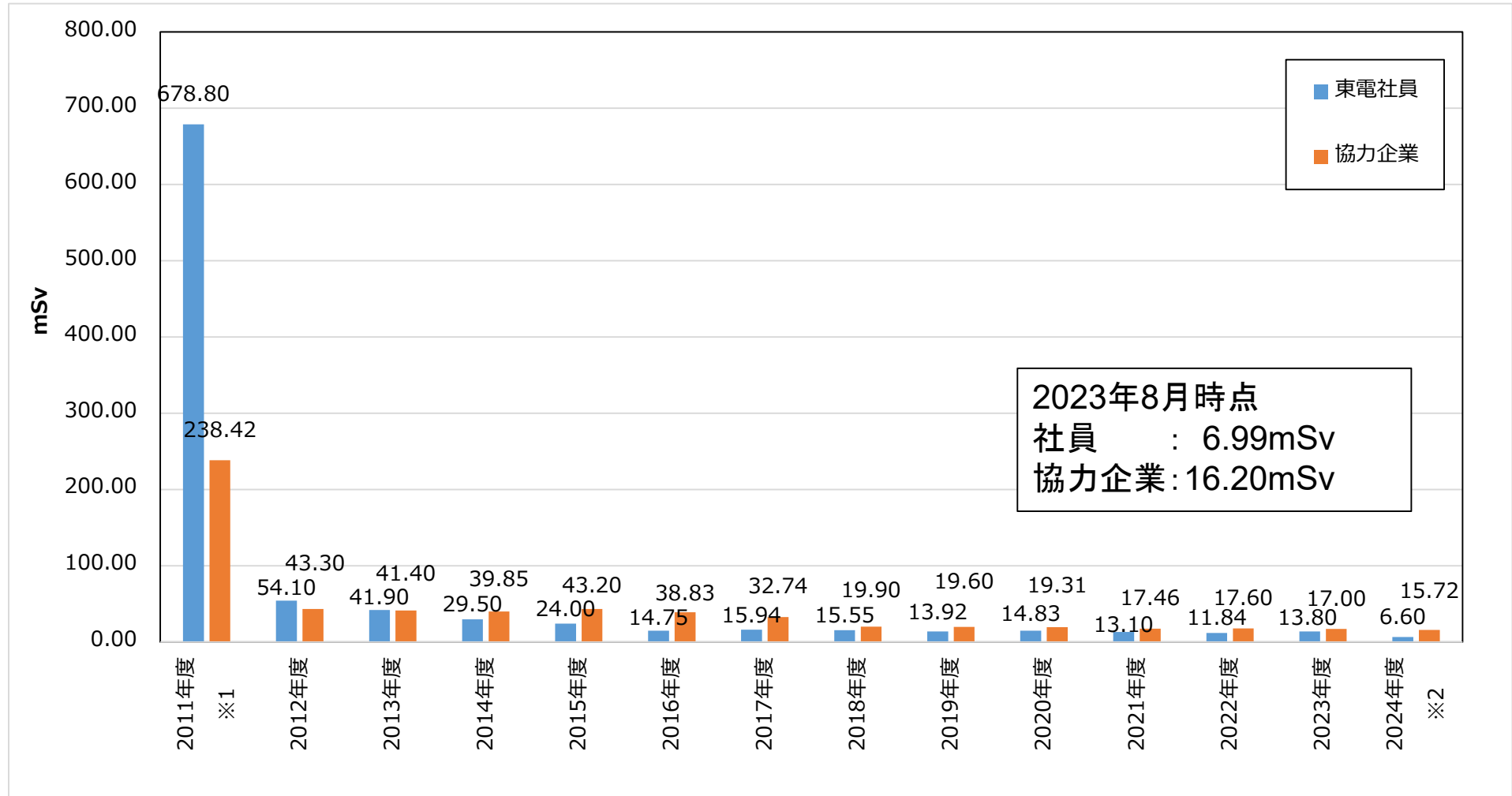


※1：2011年度は2011年3月を含む

※2：2024年度は2024年8月暫定分まで

③発災以降の年度別外部被ばく線量の低減状況（最大線量）

- 前年度同時期と比較して同程度となっている。

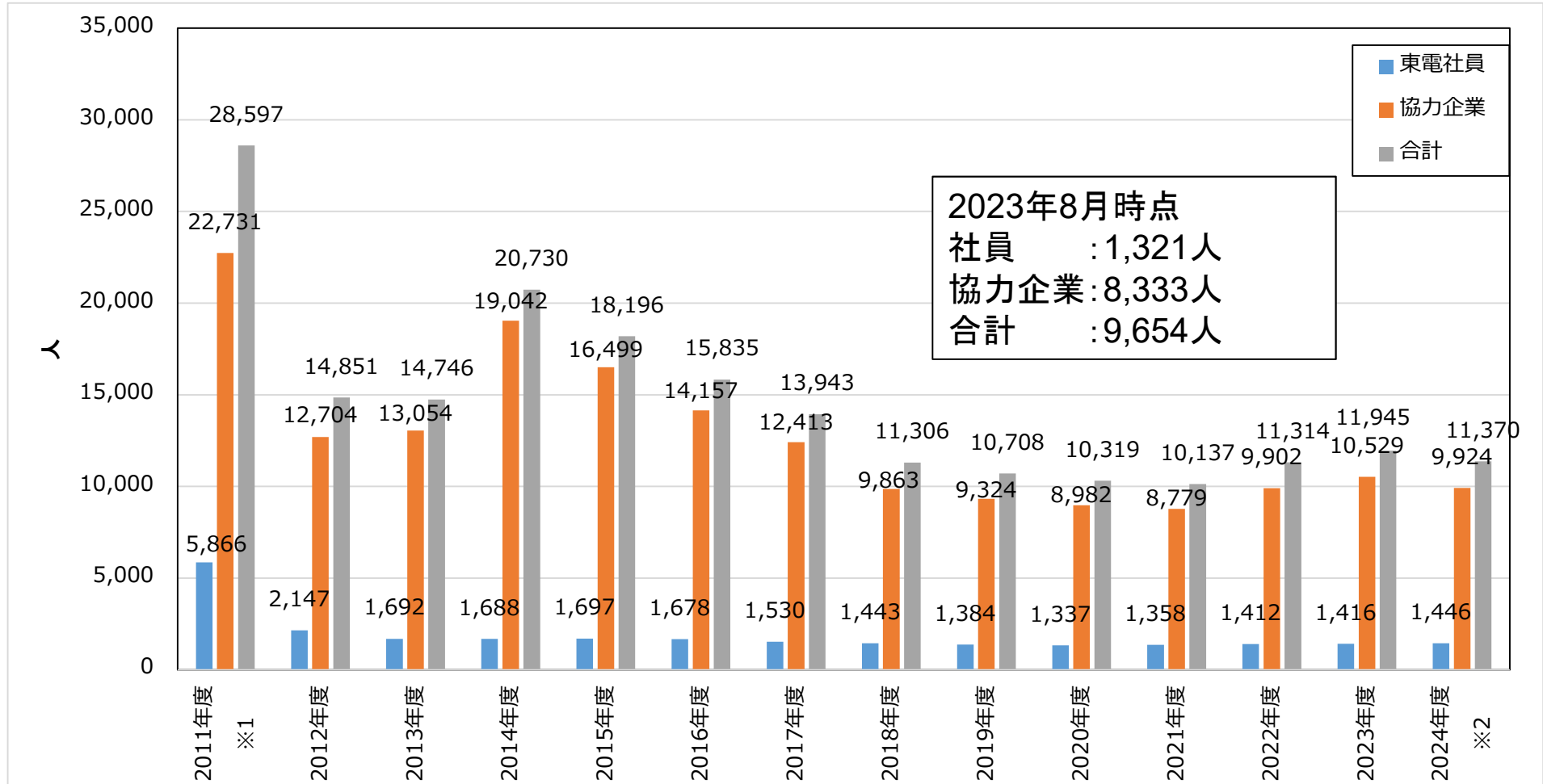


※1 : 2011年度は2011年3月を含む

※2 : 2024年度は2024年8月暫定分まで

④ 発災以降の年度別放射線業務従事者数

- 前年度同時期と比較して同程度となっている。



※1 : 2011年度は2011年3月を含む

※2 : 2024年度は2024年8月暫定分まで

⑤放射線業務従事者の累積外部被ばく線量 2024年度

区分(mSv)	2024.4月～2024.8月		
	東電社員	協力企業	計
100超え	0	0	0
75超え～100以下	0	0	0
50超え～75以下	0	0	0
20超え～50以下	0	0	0
10超え～20以下	0	78	78
5超え～10以下	7	441	448
1超え～5以下	97	1,383	1,480
1以下	1,199	6,477	7,676
計	1,303	8,379	9,682
最大(mSv)	6.60	15.72	15.72
平均(mSv)	0.28	1.01	0.91

○2024年度（2024.4月～2024.8月）に作業実績のある9,682人のうち

9,682人（100%）は50mSv以下

9,682人（100%）は20mSv以下

9,156人（94.6%）は5mSv以下

○全ての作業者について被ばく線量は線量限度内(50mSv/年)で管理。

○2011.10月以降、有意な内部取り込みは認められていない。

※2024年8月は暫定値を含む

⑥2021年4月1日を始期とする5年間の累積外部被ばく線量

区分(mSv)	2021.4月～2024.8月		
	東電社員	協力企業	計
100超え	0	0	0
75超え～100以下	0	0	0
50超え～75以下	0	29	29
20超え～50以下	27	1,154	1,181
10超え～20以下	64	1,788	1,852
5超え～10以下	121	1,596	1,717
1超え～5以下	367	2,670	3,127
1以下	1,292	8,404	9,696
計	1,871	15,731	17,602
最大(mSv)	32.08	58.51	58.51
平均(mSv)	1.87	5.17	4.82

○2021.4～2024.8に作業実績のある17,602人のうち

17,602人 (100%) は100mSv以下

17,573人 (99.8%) は50mSv以下

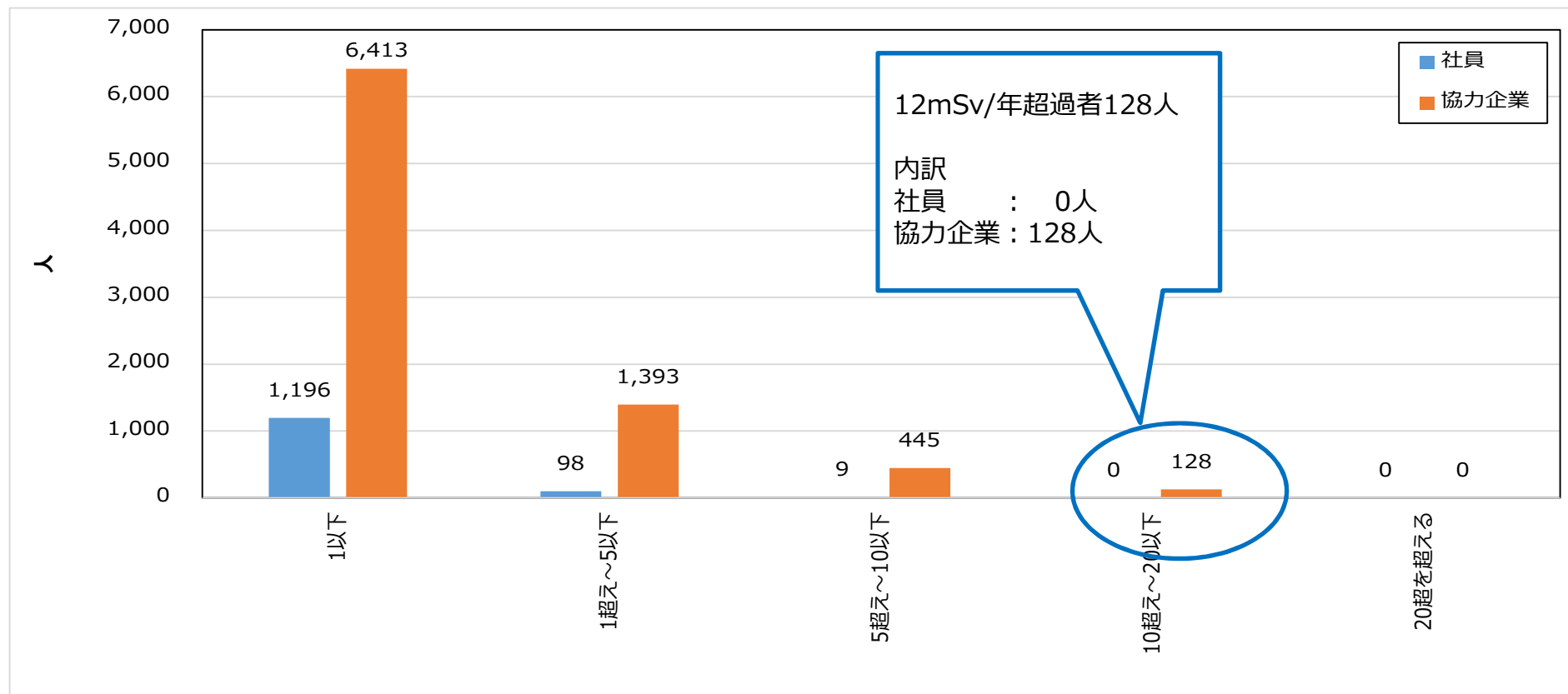
16,392人 (93.1%) は20mSv以下

○全ての作業者の被ばく線量については、100mSv/5年の線量限度を超えないよう、発電所では80mSv/5年の管理をしている。

※2024年8月は暫定値を含む

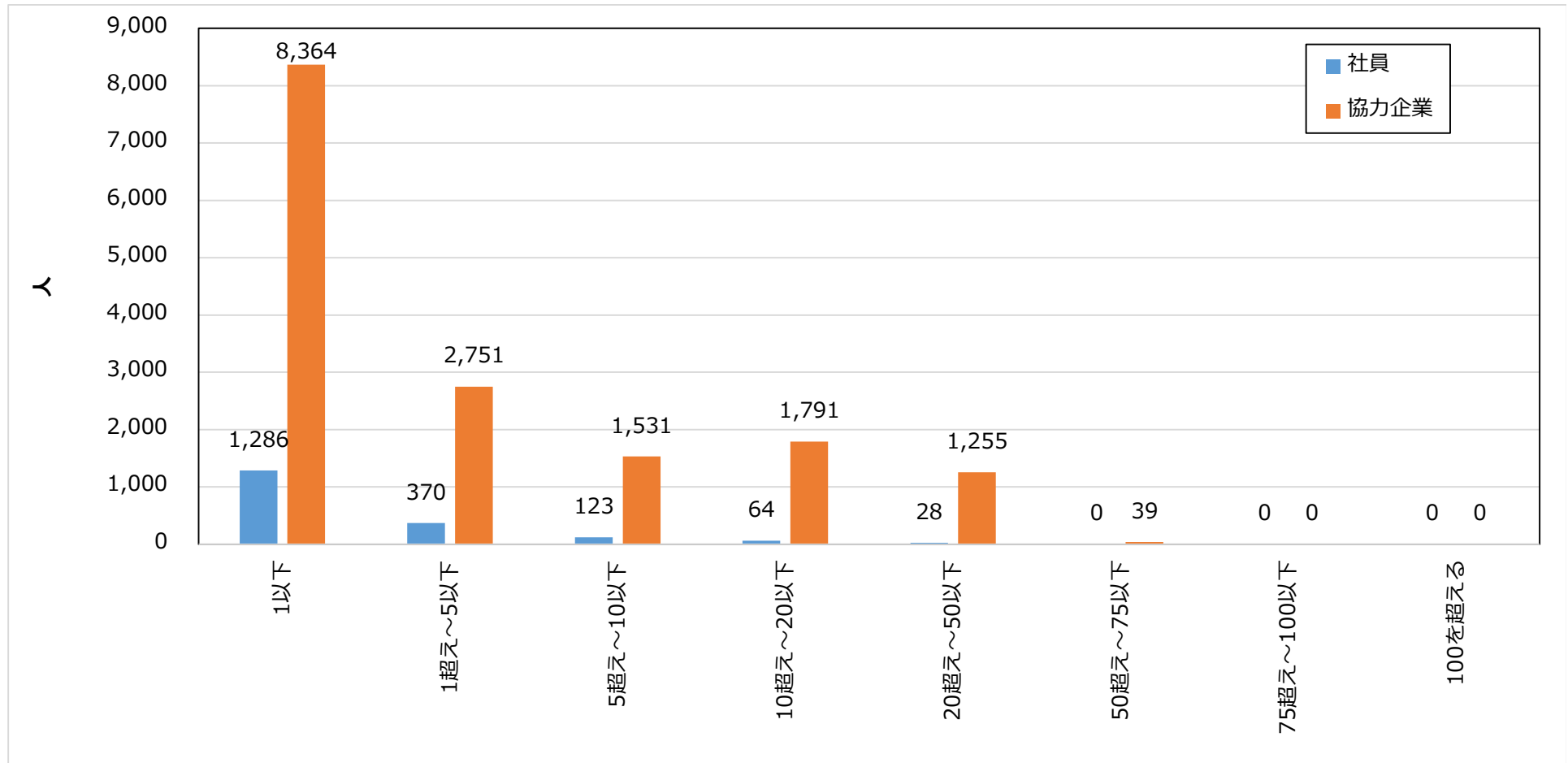
⑦眼の水晶体 累積等価線量分布（2024年度）

- 2024年8月暫定分までの眼の水晶体の最大線量は、16.7mSv。
- 全ての作業者について眼の水晶体の等価線量は、線量限度内(50mSv/年)で管理。
- 眼の水晶体の等価線量が12mSv/年を超える作業を計画した段階、または超えたことが確認された段階で、眼の水晶体の等価線量を、眼の水晶体近傍（又は頭頸部）で測定を開始している。



⑧2021年4月1日を始期とする眼の水晶体5年間の累積等価線量分布

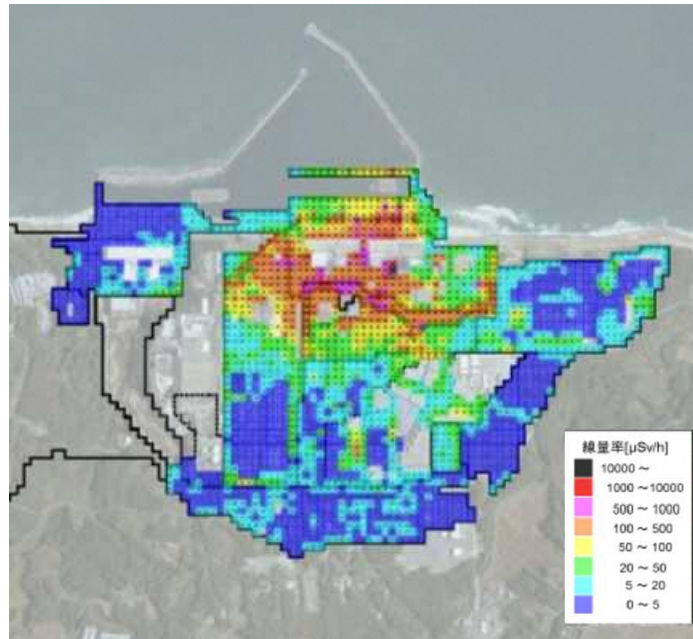
- 2021年4月1日を始期とする眼の水晶体5年間累積等価線量の最大線量は、60.17mSv。
- 全ての作業者の眼の水晶体の等価線量については、100mSv/5年の線量限度を超えないよう、発電所では80mSv/5年の管理をしている。



⑨環境線量率の低下

- 構内の環境改善によって、構内全域にわたって環境線量率が低下している。
2024年度時点で、構内の約96%が全面マスク着用を不要とするエリアとなっている。

2014年度



※ 空白部分は未測定エリア

2024年度

